

平成 30 年度の実績が確定、ぎょさいと積立ぷらすで 582 億円の支払に！

『ぎょさい普及推進全国運動』の 2 年目にあたる平成 30 年度の「ぎょさい」の加入実績は、共済金額で 6,880 億円（前年比 106%、379 億円増）、事業開始以来最高の実績を 13 年連続で更新することができました。また、「積立ぷらす」の加入実績は、漁業者積立額で 275 億円（前年比 117%、39 億円増）、こちらも平成 23 年の事業開始以来最高の実績を 8 年連続で更新することができました。

各浜の漁業者に「ぎょさい」と「漁業収入安定対策事業」が浸透してきていることから、加入実績は増加を続けております。これも JF グループ、関連団体、地方自治体及び国等、関係者の皆様方のご支援・ご協力の賜物です。

一方で支払実績ですが、漁船漁業及び定置漁業の不漁に加え、大型台風による定置漁業や養殖業への被害などが頻発した結果、「ぎょさい」で 227 億円（前年比 130%、53 億円増）、「積立ぷらす（国の補填金を含む。）」で 355 億円（前年比 150%、118 億円増）、合計で 582 億円（前年比 142%、171 億円増）の支払いとなり、漁業経営の安定にお役に立てたものと考えております。

30 年度は台風・低気圧の強大化や豪雨の局地化・集中化に伴う被害などが各地で頻発しましたが、漁業を取り巻く状況は、水産資源の減少や海水温の上昇など海の環境変化に伴う不漁など、依然として厳しく、漁業経営を守る備えとして、国の施策である「ぎょさい」と「積立ぷらす」の積極的な活用をお願いしたいと考えております。

今年度は、29 年度からスタートした『ぎょさい普及推進全国運動』の最終年度となります。4 月に養殖共済に追加された 1 年魚ふぐ養殖業及びうなぎ養殖業をはじめ、共済団体は「ぎょさい」と「積立ぷらす」の普遍的な浸透・定着に精力的に取り組んで参りますので、関係者の皆様方の一層のご支援・ご協力を頂きますようお願い申し上げます。

平成 30 年度の実績（3 末累計）

（単位：百万円）

区 分	共済金額			漁業者積立額		
	30 年度	29 年度	前年比	30 年度	29 年度	前年比
漁 獲 共 済	361,808	341,041	106%	16,724	13,615	123%
養 殖 共 済	187,242	180,205	104%	6,898	6,435	107%
特 定 養 殖 共 済	110,009	100,689	109%	3,903	3,558	110%
漁 業 施 設 共 済	18,147	17,810	102%			
地 域 共 済	10,769	10,342	104%			
合 計	687,976	650,085	106%	27,524	23,608	117%